

2025 年 全日本学生室内テニス選手権大会 大会 注 意 事 項

1, オーダー・オブ・プレイ

- 試合の進行はオフィシャルボードに掲示するオーダー・オブ・プレイに基づく。
- オーダー・オブ・プレイは試合前日に発表する。
- オーダー・オブ・プレイは試合進行、天候などにより変更することがあるので注意すること。

2, 中止について

天候その他により試合を中止にする判断はレフェリーが行う。選手は指示に従い、中止の決定があるまで会場で待機すること。

3, 試合形式

・シングルス

予選～本戦 QF ベストオブ3 タイブレークセットファイナル 10 ポイントマッチタイブレーク

本戦 SF～本戦 F ベストオブ3 タイブレークセット

・ダブルス

全試合 ベストオブ3 タイブレークセットファイナル 10 ポイントマッチタイブレーク
(ノーアド)

4, ルール／質疑

- 試合上の質疑は、2025 年版 JTA テニスルールブックに基づく。
- 試合上の法的トラブルが発生した場合は、選手はレフェリーを呼ぶことができる。

5, コートサーフェス

ハードコート(屋内)

6, 大会使用球

DUNLOP FORT

7, ボールチェンジ

全種目 9-11

- 本戦 QF まで 2 球、本戦 SF 以降 4 球

8, WC について

各種目予選に各地域より 1 本、最大 8 本の WC を与える。

推薦条件は以下の通り

- ・各地域学連の総合的な判断により推薦された選手
- ・本年度全日本学生テニス選手権大会においてそれぞれの種目にて以下の戦績を持つ選手
 - ・シングルス 本戦出場
 - ・ダブルス 本戦出場

エントリー締め切り後、事前に推薦のあった選手のエントリーがされており、本戦及び予選に DA とならなかった場合に WC を与え、エントリーリストにて公開する。該当する選手のいない地域の WC は放棄され、Alt が繰り上がる。

又、本大会は韓国の招待選手に本戦各種目本戦単 2 本、複 1 本を与える。

9, シード決定について

本年度関東学生テニス選手権終了時点における、全日本学生ランキングを基にアクセプタンスリストを作成する。シード順位はアクセプタンスリスト作成時に使用したランキング、並びにポイントに基づき、決定する。 シングルス：ランキングがタイの場合には抽選にて順位を決定する。

ダブルス：両選手のポイントの合計を基にアクセプタンスリストの作成、並びにシード決定を行う。ポイントの合計が等しい場合には、ポイント上位者がいるペアを優先とし、上位者が同ポイントの場合には、抽選にて順位を決定する。

9, ウォームアップ

基本的に 5 分以内。ウォームアップ終了後すぐに試合を開始すること。

朝のプラクティスがない場合、大会本部からの指示により、試合前のアップが 10 分間に延長される可能性あり。

10, メディカルタイムアウト

メディカルタイムアウトは 3 分。 1 部位の症状に付き 1 回のメディカルタイムアウトが取れる。

11, トイレットブレイク

男女シングルス共に 1 回。ダブルスにおいては男子はペアで 1 回、女子はペアで 2 回とする。 トイレに着いてから出るまで 5 分間とする。いずれも、コートレフェリーまたは運営委員の付き添いが必要ではない。

12, ウェア／ロゴ

J T Aルールに基づくものとするが、常識的な範囲のウェアを着用すること。

13, ラケット

ストリングの切れたラケットで新しいポイントをプレーしてはいけない。

14, コード・オブ・コンダクト

- 本大会はポイントペナルティー制度を採用する。
- 選手が試合開始に遅れた場合は J T Aルールに基づき裁定し、マッチコールから 15 分経過後もコートに入らなかった場合は失格とする。
- 第二試合からのマッチコールは前の試合の試合終了時点とする。

15, 主審／ラインアンパイア(予定)

各試合、次のような審判制度にする。

本戦 QF まで セルフジャッジ(ロービングアンパイア)

本戦 SF～F ソロチェアアンパイア

16, 大会中の事故／盗難など

- 大会中の事故や盗難について主催者側は一切責任を負わない。

17, 練習ボールについて

プラクティスボールは貸し出さないので各自用意すること。

18, 大会日程について

- コート面数に限りがあるので、前の試合が終了次第、次の選手はコートに入ること。
- 試合の前、合間、コートチェンジで時間超過の場合は厳しく処分するので注意すること。

19, ラッキールーザーのサインイン

初回戦が行われるそれぞれの日、指定の時間までに、受付に用意(予定)されたラッキールーザーサイン用紙に選手自身がサインし、L L補充の連絡後、30 分以内にコートで試合の準備を整えなくてはならない。ラッキールーザーのサインインの締め切り時刻は、天候で試合開始時刻が変更されても変わらない。初回戦が2日以上にわたった場合、最初の日にサインインしていなくても、2日目以降のラッキールーザーへのサインインの資格が与えられる。

20, 試合間の休息

同一の日に2つ以上の試合をする予定のプレイヤーには、それぞれ次の休息が与えられる。

- 60 分未満の試合後 30 分の休憩
- 60 分以上、90 分未満の試合 60 分の休憩
- 90 分以上の試合 90 分の休憩

【トレーナー室の利用について】

*本大会には(財)日本テニス協会医事委員会が派遣するドクター、オフィシャルトレーナーが常駐しています。

・オフィシャルトレーナー業務内容

1. インジュリーコールへの対応
2. 応急処置

・活動時間 試合中（試合進行、大会日程により異なります）

・場 所 大会本部(予定)